

平成30年度 現地検討会実施状況

(治山技術の向上等)

5

国有林	65
民有林	0
自治体	29
事業体	8
研究機関	4
その他	62
合計	168

分類	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真	
保安林	防風林事業地元関係者説明会	6月25日 ～26日	上川北部森林管理署	土別市（文化センター） 名寄市（風連町集会所）	国有林	7名	平成29年度策定された「防風林整備全体計画」に基づく、整備の目的、基本方針及び具体的方法について、地元関係者へ説明するとともに、理解と協力を得ることにより、計画的に防風林整備を推進し、地域の要請等に適切に対応するため	昨年10月に防風林整備全体計画の策定に向けて「東風連地区外防風林現地意見交換会」を開催したところである。その際、農繁期であったため、現地意見交換会に参加することができなかった近隣住民を対象に、ドローン映像を活用して現地防風林の現況、今後の整備計画、意見交換会での関係者意見等について説明を行った。 参加者からは、説明会を開催してくれたことへの感謝の声があった一方、「10年後も継続してやってほしい」などの要望も出され、地域課題の解消に向けた取組の重要性を再確認した。今後においても防風林整備の進捗状況などについて地域へ情報発信しながら、地域課題の解消に努めることとしている。	  説明会風景
					民有林	名			
					自治体	4名			
					事業体	名			
					研究機関	名			
					その他	21名			
					合計	32名			
保安林	紋別海岸防風保安林現地検討会	9月5日	網走西部森林管理署西紋別支署	紋別市（国有林）	国有林	14名	海岸防風保安林の機能維持・強化のため	海岸防風林で横断調査箇所ごとに海岸線からの距離と樹木の状況や土壌調査の結果など現況の説明を行い、質疑応答・意見交換を行った。 意見交換では、植栽方法について「枯損木をそのままにすると植栽が難しいのではないか」、本数調整伐の実施方法について「弱度の調整伐を行い、状況を見てはどうか」、防風柵について、「現地条件として（海岸線と平行な）北西の風が多いため、風向きに直角に設置するのが有効だ」などの意見があった。 現地検討会にて出された意見及び調査業務の中で行った林況調査や土壌調査等の結果を踏まえ、小面積の植栽や調整伐を試験的にを行い、その結果をもって植栽、本数調整伐を実施することとし、風向きを考慮した防風柵を設置するなど今後の施業計画を策定した。	 学識経験者による説明
					民有林	名			
					自治体	6名			
					事業体	2名			
					研究機関	1名			
					その他	7名			
					合計	30名			
治山施設	天塩川魚道ワーキング	9月19日	北海道開発局、上川総合振興局 上川北部森林管理署 ほか	下川町（国有林）	国有林	11名	天塩川流域における魚類等の移動の連続性確保に向けて効果的な対策を推進するため	平成29年度に当署が施工したモサンル川治山工事現場において、有識者からの助言を組み入れた施工事例、魚道完成後の魚類の遡上状況調査結果等について説明。 現地では、施工時に苦慮した点や改良点などについて活発な意見交換が行われた。 なお、当連携会議では、引き続き、魚道ワーキングや勉強会を開催するなど、関係機関が連携して効果的な対策を推進することとしている。	 現地確認風景
					民有林	名			
					自治体	名			
					事業体	名			
					研究機関	2名			
					その他	34名			
					合計	47名			

平成30年度 現地検討会実施状況

(治山技術の向上等)

保安林	平成30年度 海岸防災林の施業に関する現地検討会及び宗谷地区森林計画実行管理技術研修会	10月10日	宗谷森林管理署 宗谷総合振興局林務課 宗谷総合振興局森林室	浜頓別町 (国有林1097林班) (国有林1099林班) (町有林57林班) (私有林78林班)	国有林	19名	海岸防災林造成の技術の向上のため	国有林及び民有林の列状間伐箇所を見学。 国有林については、署担当者から浜頓別地区海岸防災林全体計画に基づく本数調整伐と植栽箇所について実施状況を確認。民有林については、宗谷総合振興局林務課担当者から本数調整伐、枝落としについて実施状況を確認。カラマツ更新伐箇所について、宗谷総合振興局森林室担当者から説明、中頓別・浜頓別森林組合長から現地説明があった。 列状伐採の搬出は残存木の根を傷めないようにワイヤーで集材するなど工夫や配慮が必要との意見があった。 現地では風倒木が発生しないように風向きに配慮した列の選定をしており、その重要性について理解が得られた。	
					民有林	名			
自治体	13名								
事業体	6名								
研究機関	1名								
その他	名								
合計	39名								
保安林	国有林行政実務見学会	12月13日	檜山森林管理署	江差町(国有林)	国有林	14名	渡島檜山管内の民国連携の推進と国及び道職員の人材育成のため、檜山森林管理署管内の砂坂海岸林において、海岸林の概要と歴史の共有、現在までの取組状況と今後の事業計画について周知・検討を行い、海岸林造成に対する技術研鑽を図るため	道内で最初に海岸林造成に取り組んできた砂坂海岸林において、国有林・道有林関係者を対象に実務見学会を実施した。 見学会は、室内研修と現地見学の2部構成で、室内研修では概要と歴史認識、次期全体計画の取組内容について理解を深め、現地見学では実際の整備状況と全体計画の検討箇所において、リスクを出来るだけ回避し健全な森林へ誘導するための整備計画について意見交換を行った。 参加者からは、「残存する広葉樹は天然更新木なのか」等質問や「学術的にも地域的にも貴重な森林であることが理解できた」「リスクを回避するためにも広葉樹への誘導が大切」等活発な意見が出された。	
					民有林	名			
					自治体	6名			
					事業体	名			
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	20名			

現地にて意見交換

室内研修による概要と歴史認識の共有